

令和元年度弥彦村立小・中学校

第1回 学校運営協議会議事録

1 開催日時 令和元年5月22日(水) 13:30～15:00 弥彦小学校視聴覚室

2 出席者 宇田隆行委員 藤澤真璽委員 鈴木 勉委員 小柳信義委員 本間美幸委員
武石由紀委員 渡邊 晃委員 土屋 真委員 石川拓哉委員 半間義之委員
渡邊夕香委員 渡邊真樹委員 石黒和仁校長 河井昌之校長 (14名)

3 内容

1 教育長あいさつ

林順一教育長が学校運営協議会設置の意義や委員へのお礼を述べた。

2 協議会委員委嘱

各委員に委嘱状を渡した。

3 会長、副会長選出

弥彦村学校運営協議会規則に基づいて、会長1名、副会長1名を互選により決定した
会長 宇田隆行委員 副会長 藤澤真璽委員

4 協議

○令和元年度学校運営方針について石黒校長、河井校長より説明があった。

○小学校2グループ、中学校2グループに分かれて、資料や説明に対して協議した。

○協議では次のような意見が出された

(中学校)

- ・地域の人とかかわる学習が多く設定されていて素晴らしい
- ・生徒中心にあいさつ運動が行われているのがよい
- ・燈籠まつりなど地域行事への参加が受け継がれている
- ・すべての教職員がすべての生徒にかかわるという学校の方針がとてもよい
- ・先生が率先して手本になるという思いが頼もしく感じた
- ・メディアコントロールなどの取組が連携して取り組まれていると思った。親もメディアコントロールが必要ではないか

(小学校)

- ・学校があいさつを大事にする働きかけをされていてとてもよい
- ・子どもが主役の学校をつくりたいという校長先生の思いが伝わった。
- ・回覧板などで村民の参加を促してもよいのではないか
- ・もっとあいさつしやすい環境をつくるには地域でできることがあるのではないか
- ・もっと地域でも子どもが主体的に動けるよう、周りが働きかけていく必要がある。
- ・学校から地域に協力してほしいことなど詳しく聞きたい。
- ・早寝・早起きなど生活習慣の改善には家庭の協力が重要

- グループでの協議後，他グループでどのような協議がされたか交流した。
- 小学校・中学校の学校運営方針が，委員の拍手により承認された。

5 その他

- 事務局より，今後の日程や学校参観に関する事について説明があった。
次回：10月8日（火）18：30～20：00 役場別館2階会議室
- オブザーバーとして，板倉議員，那須議員，渡邊教育委員の参加があった。

（文責 事務局）